



# 視覚障害者ホーム転落事故 可動柵など対策急げ

共産党が  
都に要請

日本共産党東京都議  
団は1日、視覚障害者

東京都に要請する日本  
共産党の(右から)あせ  
上、大島、たぞえ、かち  
各都議1日、都庁内

の転落や電車との接触  
による死亡事故が起き  
ている現状をうけ、都  
口に積極的な対策を講  
じるよう要請しまし  
た。たぞえ民夫、かち  
佳代子、大島よしえ、  
あせ上三和子各都議が  
参加しました。  
たぞえ氏は「視覚

障害者をはじめ都民か  
ら駅施設の安全につい  
て要望がある。緊急を  
要する事態だ」と述  
べ、①可動式ホーム柵  
やホームドアなどの設  
置目標、推進計画をた  
て、設置をすすめる②  
ホーム要員を重点的に  
配置し、転落検知マッ  
ト、非常停止ボタンを  
設置する③視覚障害者  
団体と現地調査や協議  
をし、点字ブロックを  
JIS規格のものに張  
り替えることなどに  
ついて都が積極的にと  
りくむよう求めまし  
た。  
対応した都市整備局  
の藤井寛行都市基盤部  
長は「安全運行は、ま  
ず鉄道事業者や国の管  
理。都は自治体として  
の役割を果たしてい  
く」と答えました。

大株主である東京メト

に対して、国や鉄道会社

に対策促進を働きか